

宇都宮市立海道小学校第4・5学年児童質問紙調査

★傾向

○良好なもの ●課題が

○「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した児童の割合は、4年生が73.3%で県平均より7.3ポイント高く、5年生が80.7%で県平均より13.4ポイント高い。自主学習の成果が表れている。

○「グループ等の話し合いに自分から進んで参加する」と回答した児童の割合は、4年生が96.6%で県平均より26.6ポイント高く、5年生が90.3%で県平均より19.3ポイント高い。授業の中に言語活動を重視した学習活動を取り入れた成果が表れている。

○「早寝、早起きを心がけている」と回答した児童の割合は、4年生が88.3%で県平均より11.1ポイント高く、5年生が85.3%で県平均より13.9ポイント高い。また、「家の人と学習について話をしている」と回答した児童の割合も4年生が88.3%で県平均より10ポイント高く、5年生が83.9%で8.3ポイント高い。家庭との連携の成果が見られる。

●「1日あたりの勉強時間(月～金)1時間以上」と回答した児童の割合は、4年生が27.3%で県平均より16.5ポイント低く、5年生が80.7%で28.6ポイント高いという結果が出た。本校で設定している中学年の家庭学習の時間から4年生は60分に引き上げることで対応する。

●「先生は学習のことでほめてくれる」と回答した児童の割合は、4年生が73.3%で7.8ポイント低く、5年生が77.3%で9.8ポイント低い。授業で児童のよさをほめる場を増やし、成就感や達成感を味わわせることが必要である。

見られるもの
ント, 5年生が

i. 8ポイント
が見られる。
5年生が90.
が83. 3%で

イント低かつ
時間を40分か

1%で県平均